

ら、移住につながることを考えている。

質 シティープロモーション・おもてなし推進事業のコンセプトは。

答 (政策推進課)

各種イベントのための経費と、本年度は「声と心でつながる未来フェスティバル」事業委託料を予算化した。まずは、松田町の認知度を上げるために露出の機会を増やすことが大事だと思ってい

質 ボトルドウォーターの生産施設の投資事業としての期待は。

答 (政策推進課)

水道料金としての収入、ふるさと納税、雇用の創出等の波及を見込んでい

質 ボトルドウォーター事業の指定管理の選定はどのように考えているか。

答 (政策推進課)

町にどのような貢献をしてもらえるか、どのような雇用をしてもらえるかについて事業者からの提案を受けて、公募を進めたい。

質 新モビリティサービスの今後の展望について。

答 (政策推進課)

県西部広域行政協議会の交通部会等でも今後の協議のテーマとして協議していく。

安全防災

質 防犯カメラの今年度の設置台数と設置場所および設置場所の優先順位の考え方は。

答 (安全防災担当室)

防犯カメラの設置場所は、犯罪が起きた場所や起きそうな場所に加え、自治会から申請されたものを取りまとめて、優先順位をつけた中で設置する。防犯カメラの設置場所等についての公表は難しい。

住宅

質 町営住宅の解体の進捗状況は。

答 (総務課)

本年度は、中河原住宅2棟の解体を予定している。尻尻住宅においては、本年度1棟を予定している。

子育て・福祉

質 健康福祉センターの改修の内容は。

答 (福祉課)

3階の健康の湯のお風呂の改修をメインに考えている。また、これから調査をして、他に修繕や修理が必要などが出てきたら、順次対応していく。

質 保育所等紙おむつ収集運搬委託料が計上されているが、回収後の紙おむつのリサイクルを考えているのか。

答 (子育て健康課)

紙おむつは普通ごみとして回収されている。今後リサイクル等、環境上下水道課と連携し可能な限り協議検討していく。

質 朝のこども居場所づくりの利用人数、実施場所、実施体制について。

答 (子育て健康課)

登録者は4名で、利用人数は1日あたり1、97人で実施場所は音楽室を提供している。入口と音楽室がはなれているので、保護者からお預かりする職員と音楽室で見守る職員の2名を配置している。緊急時の連絡は職員が対応するようになっていて必要であれば学校の助言をいただく。

質 無痛分娩費用助成金の内容と事業実施に至った経過は。

答 (子育て健康課)

助成は1人5万円が上限で30人分の予算を見ている。経緯としては、近

隣で無痛分娩ができる医療機関は限られているが全国的に無痛分娩を希望する方が増えている状況で実施に至った。

環境

質 電気自動車購入補助金の内容は。

答 (環境上下水道課)

寄地区を対象とした購入補助金は1台20万円で、補助金を利用して購入された電気自動車は、寄の災害時の孤立化対策として、携帯電話等の小さなものの非常用電源として活用させていただく。

質 合併浄化槽の整備費補助金が毎年計上されているが、整備率がどの程度向上しているか。

答 (環境上下水道課)

整備率は31%で、まだ整備が必要な世帯が500世帯程ある。2年前から職員が未整備の世帯を訪問し補助制度の周知を

行い、申請率の向上につながっているので引き続き周知を行っていく。

質 ゴミ減量リサイクル機購入の補助金の啓発についての考えは。

答 (環境上下水道課)

電動式生ごみ処理機のみを補助の対象としたが、ごみの減量につながるものは様々あり、それらを対象にしていくように要綱を改正していく。啓発については、ホームページ、広報での周知とともに、令和8年度にゴミの減量についてのパンフレットの作成を計画している。

まちづくり

質 新松田駅南口のエレベーターの設計委託料が1200万円計上されているが、これは令和7年度にも1500万円計上されていて繰越になっている。2年続けて同じよ